

発掘調査から わかった物資の 流通Ⅱ

物資の流通を促したヒトの行為

現代に生きる私たちは、生活に必要な物資のすべてを、身の回りだけで手に入れることはできません。昔の人々はどだったのでしょうか。遺跡を発掘調査すると、遠い地方で産出する素材を用いた製品や遠い地方で作られた製品などが、しばしば発見されます。このような物資(遠隔地物資)を調べていくと、物資が伝わったルートが判り、更には、交換をした集団どうしの関係から社会の仕組みの解釈にまで踏み込むことができます。

平成24年度は縄文時代、古墳時代、古代、中世の時代別に「物資の流通」の問題を取り上げました。平成25年度は、物資の動きの背後にある人間の行為に焦点を当て、時代ごとに、需要と供給、集団同士の関係、更には社会の仕組みなど、様々な解釈を埋蔵文化財センター職員が試みます。

プログラム

第1回 9月14日⑤「縄文時代におけるモノの動きとその背景」

—遠い地方の物資入手に係わるヒトとヒトとの交渉—

とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター
普及資料課副主幹兼課長 塚本 師也

第2回 10月26日⑤「古墳時代の流通」

—埴輪を介した近隣地域との交渉と国内外からの工芸品の入手を中心に—

とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター
整理課係長 中村 享史

第3回 11月30日⑤「古代の流通とその背景」

とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター

整理課副主幹 津野 仁

第4回 12月14日⑤「中世の流通と背景」

—遠隔地交易と職人・商人の動き—

とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター
調査課嘱託調査員 大木 丈夫

※講師の緊急の都合等により、プログラムを変更する場合があります。

会場 栃木県総合文化センター 第1会議室

開催時間 13:30~15:30

受講回数 セミナーは全4回ですが、1回のみ
受講でも受け付けます。

募集定員 各回100名程度(定員になり次第締め切り)

受講料 無料



森後遺跡 水路跡



琴平塚6号墳出土 埴輪

川戸釜八幡遺跡出土 石器



下野市出土 古銭

※応募方法については裏面をご覧ください。

**平成25年度生涯学習セミナー「マロニエ文化学びのひろば」
考古学セミナー「発掘調査からわかった物資の流通Ⅱ」 アンケート結果より
第1～4回 受講者数118名 回答者数 54名 回答率 45.7%**

(Q1)お住まい

宇都宮市内	39名	72.2%
宇都宮市外	15名	27.7%
県外		
回答なし		

(Q2)応募した動機についてお答えください。(複数回答可)

趣味・教養のため	47名	87.0%
職業に生かすため		
地域活動やボランティア活動に生かすため	5名	9.3%
自ら取り組む学習対象を探すため	6名	11.1%
余暇の活用のため	18名	33.3%
その他		
回答なし	1名	1.9%

(Q3)1講座あたりの回数(回)についてお答えください。

適当だった	42名	77.7%
多かった	1名	1.9%
少なかった	4名	7.4%
回答なし	7名	12.9%

(Q4)講座全体を通しての満足度についてお答えください。

満足できた	17名	31.4%
概ね満足できた	23名	42.5%
あまり満足できなかった	3名	5.5%
満足できなかった	2名	3.7%
わからない		
回答なし	9名	16.6%

〈御意見〉

- ・話の内容、レジメ等の作成に系統性があり良いと思った
- ・講座と講座の間隔が長く感じる
- ・資料をもとにした具体的な姿にもっとふれてほしい
- ・下野の流通を中心に話して欲しかった
- ・第3回の資料は立派だったが時間が短かったので2回に分けた方が良いと感じた
- ・流通をテーマにした時代区分と物流は概ね満足できる
- ・社会的、経済的、宗教的、政治的な背景と流通の結びつけを説明するとよい
- ・講師によって準備不足を見受けられた

〈考古学セミナーで実施して欲しいテーマ〉

- ・県内にある城・城跡を中心とした歴史セミナーが良いと思う
- ・郷土に関する事・金井東裏遺跡と下野との関係など毛野国について
- ・県内の文物、歴史と関連づけた話がきけると有益かも
- ・初歩の初歩の発掘の記号の意味など・栃木県内の昔を知りたい
- ・東日本、北関東、本県等の区分で縄文時代からの人口変動による遺跡の分析・古道を教えて欲しい
- ・発掘から判明した中世城部の実態・生活の実態として人口動向(食糧生産を含む)に基づいたテーマ
- ・古墳時代の古墳と集落形城のつながり、その頃の生活実態
- ・古墳の隆盛と衰退の時代背景のテーマ、政治、宗教等の変遷の上での講義
- ・主要な古墳等の豪族名(誰の墓なのか)・東北道、江戸時代以前の道
- ・文献や出土品の説明以外に当時の背景様子を加え分かりやすくして欲しい
- ・行事日程を風土記の丘資料館と重ならないようにして欲しい